

Hachikō Photographs

Resource for Hachikō: A Loyal Dog

Program for Teaching East Asia, University of Colorado

Copyright 2010



Hachikō: The Loyal Dog Who Waited

Shibuya Station,
Tokyo, Japan

Shibuya Station



Station Directions





Shibuya Station

Passengers wait for a commuter train. They wait on the platform.



Commuter Train

The train zooms into the station.



Platform

Passengers get on and off the train.

Outside Shibuya Station



Hachikō Exit at Shibuya Station






Hachikō Statue

The statue is a meeting place for friends and family.

Hachikō Memorial Train Museum



This is the Hachikō Memorial Train Museum. It is across from the statue of Hachikō.

 忠犬ハチ公とは？



Hachikō

This is a picture of the real Hachikō. It is on display in the Hachikō Memorial Train.

ハチ公は、オスの秋田犬で、1923年(大正12年)11月、秋田県大館市の豪農斉藤義一氏の家で生まれました。

その後、知人のつてで、翌年の1月、当時、渋谷に住んでいた、東京帝国大学(現在の東京大学)農学部の上野英三郎博士のもとへ引き取られていきました。

それからおよそ1年半後、まるで我が子のようにハチを可愛がっていた上野博士が突然亡くなります。しかし、ハチは教授が亡くなったあとも日課だった送り迎えを続け、もう帰ってこない上野博士を待ち続けたのです。

ハチ公は、1935年にその生涯を閉じました。現在、その銅像があるJR線渋谷駅前の広場は「ハチ公前広場」と呼ばれ、待ち合わせの場所として多くの人々にぎわっています。

Hachikō's Story in Japanese

渋谷区民が語る忠犬ハチ公③

待ち合わせ場所のハチ公像に秘められた様々なエピソード

忠犬ハチ公の像といえば、渋谷の待ち合わせ場所の目印として有名です。東大教授、上野英三郎博士の犬で、毎日、渋谷駅に教授を迎えに行ったということは、多くの人が知っています。私も待ち合わせ場所としてよくハチ公前を利用します。そんな時、「この大勢の待ち人の中で、ハチ公像の数奇な運命を知っている人は一体何人いるかしら」と思うことがあります。

現在ある銅像は実は二代目で、初代のハチ公像は鹿児島県の西郷隆盛像を創った安藤照先生の手によるものですが、戦時中の銅不足の折に供出されてしまったということです。

私は、大学で彫刻を専攻していることもあり、安藤照先生に興味を持ちました。そこで、大学卒業の年の昭和五十六年三月に、先生の故郷である九州は鹿児島へ行き、戦火を逃れた数少ない作品を全部鑑賞してきました。

中には、鹿児島県立美術館の入口に物静かに座っている、石膏でできたハチ公の原形もありました。マイヨール風の優しい曲線美が細やかに表現されており、渋谷の雑踏で見る現在のハチ公とはまた違った、深い印象を私に与えてくれました。

安藤照先生は、渋谷区初台で昭和二十年五月二十五日の大空襲に会い、亡くなられています。今日渋谷の名物ともいえるハチ公の初代の作者が、やはり渋谷でその生涯を終えたことに、何か言い知れぬものを感じます。

結局、ハチ公像は戦後間もなく、渋谷区民の願いで再建され、製作は、安藤照先生の二代目、息子さんの彫刻家、土(たけし)さんの手によったということです。

そんなことを知るようになって、私は忠犬ハチ公像を見るにつけ、そこに秘められている色々なドラマを思い返しています。そして大勢の待ち人たちが、忠犬ハチ公像にまつわる話を知るようになれば、何気ない待ち合わせ場所も、もっと気分的に彩りのあるものになるだろうと思うのです。

——— 大学で彫刻を専攻し、ハチ公像に興味を持った区民の方のお話
(渋谷区発行「渋谷は、いま」より)



Shibuya Station in the 1920s

二から帝大農学部試験場や大学キャンパスまで電車で通
ていた場所は2ヶ所あり、ひとつは駒場の東京大学農学部



大正末ごろの渋谷駅ハチ公口（宮田道一「渋谷駅略史」『鉄道と街・渋谷駅』より）

Akitas at Play



Hachikō
was an
Akita.
This
mosaic
covers a
wall of the
station.



しだれ桜 寄贈 秋田
県天八千代宮